

〈参考〉

消費者物価指数 2020年基準改定の内容について

1、指数基準時の更新

基準時を2015年(平成27年)から2020年(令和2年)に更新

2、消費者物価指数品目の改定

家計消費支出における重要度が高くなった品目を追加し、重要度が低くなった品目を廃止

追加:30品目、廃止:28品目、統合:10→5品目、調査地域変更品目:4品目、名称変更:10品目

廃止となった沖縄品目・・・ゆで沖縄そば、ポーク缶詰、とうが、沖縄そば(外食)

〈全品目数〉 全国:582品目 沖縄県及び那覇市:582品目

3、ウエイトの更新(那覇市→表1、沖縄県→表2参照)

指数の計算に用いるウエイトは、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、家計調査の2019年及び2020年の平均1か月1世帯当たりの品目別消費支出金額を基に作成

※その他の改定内容については総務省統計局ホームページをご覧ください。

→消費者物価指数〈CPI〉

→「2020年基準 消費者物価指数の解説」

→目次Ⅱ 消費者物価指数2020年基準改定の概要(PDF)参照

<https://www.stat.go.jp/data/cpi/2020/kaisetsu/index.html>

表1 10大費目別ウエイト(1万分比)の比較(那覇市)

10大費目	2020年基準	2015年基準	差引増減
総合	10000	10000	(2020年-2015年)
食料	2,999	2,760	239
住居	2,225	2,078	147
光熱・水道	820	820	0
家具・家事用品	403	394	9
被服及び履物	273	361	-88
保健医療	467	402	65
交通・通信	1,268	1,441	-173
教育	250	331	-81
教養娯楽	728	866	-138
諸雑費	566	547	19
生鮮食品	453	415	38
エネルギー	826	826	0
生鮮食品を除く総合	9,547	9,585	-38
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,302	6,522	-220

表2 10大費目別ウエイト(1万分比)の比較(沖縄県)

10大費目	2020年基準	2015年基準	差引増減
総合	10000	10000	(2020年－2015年)
食料	2,940	2,825	115
住居	2,115	1,970	145
光熱・水道	838	850	-12
家具・家事用品	425	367	58
被服及び履物	302	322	-20
保健医療	435	428	7
交通・通信	1,444	1,585	-141
教育	237	269	-32
教養娯楽	745	807	-62
諸雑費	518	576	-58
生鮮食品	437	415	22
エネルギー	896	955	-59
生鮮食品を除く総合	9,563	9,585	-22
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,303	6,349	-46

資料: 総務省「消費者物価指数」